



令和5年度 6月号

矢中だより

大田区立矢口中学校

HPアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/yaguchi-js>

自分に厳しく、人に優しく

校長 鈴木 孝洋

6月3日（土）に矢中祭運動部門が予定されています。天気が心配される中ですが、これまで努力してきたことを、全力で出し切る運動部門にしてください。競技や係活動、仲間への応援を全力で行い、運動部門を通して大きなものを感じ取ってほしいと思います。これまで、一丸となって取り組んできた生徒の皆さんを教職員も全力で支えています。また、今年は保護者の皆様に、生徒の取り組みの様子を見ていただけます。何事にも一生懸命取り組む姿は、きっと観る者の心を動かすはずです。頑張りましょう。保護者の皆様、ぜひ子供たちが真剣に取り組む姿をご覧にいらしてください。そして、声援をお送りいただきたいと思います。その声援が生徒のさらなる成長に繋がります。どうぞ、よろしくお願いたします。

さて、令和5年度が始まり2カ月が経ちました。ここで少し自分を振り返ってみましょう。世の中には「自分に厳しい人」と「自分に甘い人」、「人に厳しい人」と「人に優しい人」がいます。良い結果を残し、多くの人に好かれるのは「自分に厳しく、人には優しい人」なのではないでしょうか。自分のやるべきことをしっかり行い、困っている人には手を差し伸べることができる人は、誰からも信頼されます。逆に、自分のやるべきことを行わず、周りの人に対して指図ばかりでいつも怒っている。自分は周りの状況などお構いなしに好き勝手をしている人は、当然、信頼されません。また、気持ちに余裕がないと、人の欠点ばかり目につき、それを上手に処理する寛容さも失われてしまいがちです。中学校の3年間は、その人の人格が形成される大切な時期です。10年後、20年後の自分を想像してみてください。自分はどんな人になっていますか。将来の自分は、今の自分が成長した姿です。毎日の皆さんの考え方や言動が、将来の自分をつくります。急になりたい自分になれるわけではありません。こうして考えると、いかに今、どのような生活を送るかが大事であるかが分かります。大人になってから、自分を変えることはなかなか難しいものです。今の皆さんは、理想の自分を目指せる切符を手にもっているとも言えるのです。自分に厳しく、人に優しく、毎日を生活してみてもいいでしょうか。

最後に、運動部門に全力で取り組んだ後の、本年度初めての定期考査についてです。次は、ここに目標を設定すべきでしょう。気が早いと思うかもしれませんが、先を見通しておくことは大切です。ここで、意識してほしいことは、定期考査の対策をするからといって、普段任されている自分の仕事や家でのお手伝い等をおろそかにしていいというものではないということです。直前になって焦るのではなく、少し余裕をもって、計画的に準備をはじめてください。自分のやるべきことをしっかりと行ったうえで、将来につながる努力をしていきましょう。早めの準備と普段からの地道な取り組みこそが、良い結果を得られる鍵となります。

～お知らせ～

保護者の皆様へ

本年度、矢口中学校では衣替え期間をなくしました。目的は、自分自身で、快適に学習に集中できる服装を選択できる力をつけるためです。最近、地球温暖化の影響もあってか、季節の流れとは異なる気温の変化がみられるようになり、単純に冬服の期間、夏服の期間と定めることが難しくなってきました。そこで、天気予報等を参考に、自分自身が快適に学習に集中できる服装を各自で選べるようにしました。また、健康に過ごすために、その日一日の服装を決める力は、今後の生活でも必要になります。ぜひご家庭でも、一日一日の服装に関して、アドバイスをいただくとありがたいです。衣替え期間はなくなりましたが、暖かい日の服装（夏服）、寒い日の服装（冬服）に関しての決まりは、これまで同様といたします。別紙で、上着を着る場合、着ない場合など、わかりやすく説明したお知らせを配布いたしますので、ご確認ください。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

～矢中生の活躍～

○歯と口の健康週間 図画ポスター

(主催：蒲田歯科医師会・蒲田学校医師会)

会長賞 2年

佳作 3年

2年